

つつじヶ丘

～すべては子ども達のために～



山北中学校だより

第10号

令和8年2月24日(火)

【社会で生かせる資質・能力の育成をめざす】

今年度の生徒会スローガンは「進歩」です。生徒会掲示板には「1年間で進歩したこと」が次のように掲げられています。1年生は2分間前着席の意識が高まってきたことや気遣いができる人が増えたこと、2年生は相手を思いやる行動が増えたことや自分から挨拶するなど自分達で動こうとする人が増えたこと、3年生は勉強をする姿勢・雰囲気づくり、行事を通して絆が深まったこと、発言強化ミッションを実施したことです。明日の生徒総会では、3年生から1・2年生にバトンが渡されます。山中の伝統を受け継ぎ、さらに進歩し続ける生徒会に期待します。

ALT交流授業(1/29)



川村小学校でお世話になったALTのスーサン先生が交流授業のため1年生の英語の授業にゲストティーチャーとして来てくださいました。スーサン先生とバーサ先生の冬休みの出来事を参考に、3択クイズを作るという学習でした。英作文の後、ペアでクイズを出し合う場面では、紅白歌合戦や初詣、お正月の食べ物が話題に上がっていました。授業後、スーサン先生にお話を伺うと、小学生の頃より1年生の英語力がぐんと伸びていること、頑張っている様子を見ることができてうれしいとおっしゃっていました。



【1年B組の授業の様子】

やまきた学び・拍子木の会による紙芝居(2/2)

2月2日の朝会では、山北町「0歳から15歳までの一貫教育・保育」カリキュラムの中の「やまきた学びカリキュラム」に位置づけられている「やまきたタイム」を実施しました。当日は、「やまきた拍子木の会」の皆さんが2月14日・15日に能安寺で行われた世附の「百万遍念仏」のお話を大型紙芝居で披露してくださいました。山北町にまつわるお話はたくさんあり、大切な財産です。このように山北町の歴史を知る貴重な機会を与您いただき、感謝いたします。



【拍子木の会の皆さんと実演の様子】

職員研修～校内道徳教育研修会・SC研修会～

2月3日に十文字学園女子大学 浅見 哲也教授をお招きして、道徳教育研修会を実施しました。1年A組で浅見教授に授業をしていただき、「考え、議論する道徳」の授業づくりについて学びました。また、2月4日には、渡邊 美江SCを講師として、「SOSを出せない子どもや不登校・別室登校の子どもへの理解と対応」について研修会を実施しました。この学びを今後の教育活動に生かしてまいります。

学校評価アンケートより

12月に実施した生徒、保護者、教職員対象の「学校評価アンケート」の結果から見た成果と課題についてお知らせします。今後の対策等のとりまとめについてはお子様を通じて2月10日付けの文書にて配付いたしましたので併せてご確認ください。

アンケートでは、あてはまる：4点、ややあてはまる：3点、あまりあてはまらない：2点、あてはまらない：1点として合計点を平均しています。

<生徒アンケートより（23項目）>

○3.5以上の評価を得た項目 *下線のついた項目は昨年度より評価が高くなったもの

- 学校は学校・学級だより等で学校の様子をよく知らせている。 3.5
- 学校は朝読書の時間に読書に集中するなど、読書の習慣を身につけるように指導している。 3.6
- 学校は生徒が学校行事に自ら進んで取り組めるような体制を整えている。 3.5
- 学校は指導方法の工夫・改善に努め、生徒の学力を伸ばすための工夫をしている。 3.5
- 学校は生徒が委員会活動や係活動に自ら進んで取り組めるように指導している。 3.5
- 学校は日頃から生徒の努力を認めている。 3.5
- 学校は社会や学校のルールを守るように指導している。 3.7
- 学校は生徒が自ら進んであいさつするように指導している。 3.5
- 学校はいじめを許さない明るく楽しい学校・学級づくりに努めている。 3.6
- 学校はいじめやけんかがあったとき、すぐに対応してくれる。 3.5
- 学校は生徒理解に努め、適切な支援をしている。 3.5
- 学校は生徒が自分を大切にするように指導している。 3.5
- 学校は生徒が他人を大切にし、思いやりをもって接するように指導している。 3.6
- 学校は生徒が心身ともに健康であるように指導している。 3.7
- 学校は、生徒たちが一緒に学び、一緒に成長できるような場の提供とサポート（支援）に努めている。 3.5
- 学校は清掃活動にしっかり取り組むように指導している。 3.6
- 学校は校内の表示や掲示物を充実させ、見やすくなるよう工夫している。 3.5
- 学校は安全で過ごしやすい環境づくりや事故防止に努めている。 3.6

☆3.5以上の評価を得ている項目は、昨年度より4項目増えていました。23項目の平均は、昨年度と同様3.5でした。課題としては、「学校は生徒がボランティア活動や地域活動に進んで取り組める機会や体制を整えている」の評価が3.3と低かったため、今後の対策として、次年度はボランティアや地域活動の案内を学校から積極的に発信し、生徒が参加しやすい環境を整えていきます。

<保護者アンケートより（26項目）>

☆3.5以上の評価を得た項目は1項目でしたが、すべて3.0以上の評価でした。26項目の平均は、昨年度は3.15でしたが今年度は3.37でした。課題としては、読書指導や学力向上の取り組み、ボランティア活動や地域活動の機会の増加、キャリア教育の充実を期待する様子が見られました。

 来年度に向けてより良い教育が実践できるように、今回のアンケートの結果を生かしてまいります。ご協力くださり、ありがとうございました。

【山中生の活躍】

- 山北町福祉スローガンコンクール 優秀賞
- バスケ奨励賞 男女部長

助け合い 支えていこう
福祉の輪

*2月25日に松田警察署から講師を迎え、自転車交通安全講話を実施します。安全な乗り方に加え、改正道路交通法についてもお話いただきます。下校時に広がって歩くのも危険です。交通事故防止に努めましょう。